1. **ツールの選択と準備**

圧縮には専用のツールがあり、まずその選択が必要です。第1章では代表的なツールの紹介と選択のポイント、圧縮に必要な用語の解説と準備について解説しています。

1-1　圧縮と解凍とは何か

1-2　圧縮解凍ツールの一覧の選択のポイント

1-3　圧縮の形式

1-4　DLL、その他必要な用語

1-5　拡張子が見えるように準備する

* 1. **圧縮と解凍とは何か**

圧縮とは何でしょうか。何のために行うのでしょうか。ツールの紹介や具体的な操作の前に圧縮自体について理解しましょう。

■圧縮ってなに？

「ファイルを圧縮してメールしましたから」とか「これからは圧縮していただけますか」などといわれてとまどったことはありませんか。また、いきなり圧縮したデータをもらって（その段階では圧縮ファイルとわかっていなくても）、開けないと途方にくれたことはありませんか？

メール交換が広く行われるようになり、「圧縮」という言葉をよく聞くようになりました。この「圧縮」とはいったい何でしょうか。

圧縮とは、文字通り大きな容量のファイルをコンパクトにまとめることです。

たとえば、手荷物を航空便で運ぶ場合を想定してみましょう。漠然と荷物をまとめたら、4個になりました。1個3000円で、4個なら1万2000円です。これはけっこうな金額です。ところが、不思議な「圧縮トランク」があって、4個分の荷物が1個に収めることができたら3000円で済むことになります。これは便利ですね。この圧縮トランクの働きが「圧縮」なのです。

（荷物をまとめているイラスト）　　　　　　（手荷物カウンター　1万2000円に驚く）

漠然と荷物をまとめたら4個になった　　→　　1個3000円で4個なら1万2000円

↓

（圧縮トランクに荷物を移し替え）　　　　（「1個3000円でOK」安心する持ち主）

圧縮トランクに荷物を移し替えたら……　　→　　1個3000円でOK

■圧縮と書庫と解凍

前ページのように荷物を圧縮トランクに収納することが「圧縮」です。そして、入れ物となっている圧縮トランクを一般に「書庫」と呼びます。この書庫から荷物（ファイル）を取り出すことが「解凍」です。解凍したファイルは通常どおりに使うことができるようになります。書庫はアーカイブと呼ばれることもあります。

（圧縮トランクに荷物を入れる）　→　（圧縮トランク）　→　（荷物を取り出す）

圧縮　　　　　　　　　　　　　　　　書庫（アーカイブ）　　　解凍

■なぜ圧縮が必要なの？

圧縮や解凍が必要になるのは、ほとんどがファイルをメールに添付する際です。大きなファイルをメールに添付すると送るにも時間がかかりますし、受け取るにも時間がかかります。時間がかかればお金もかかります。百歩ゆずって自分はいいとしても、送信相手の迷惑になります。また、メールボックスによっては一定容量以上のファイルを保管できない場合もあります。これではメールを送ることさえできなくなります。

圧縮や解凍は、お金のため人様のため、めんどうがらずにやらなくてはいけません。

**1-2　圧縮解凍ツールの一覧の選択のポイント**

第1章の最大の目的である圧縮解凍ツールの選択に入ります。ツールの一覧と選択ポイントを紹介しましょう。

■圧縮解凍ツールの一覧

ここに国内で主に使用されている圧縮解凍ツールを一覧します。いきなりこれを示されてもわからない用語だらけかもしれません。14ページからこの表を理解するための用語解説をはじめます。

●圧縮解凍ツール一覧表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ツール名 | 圧縮 | | | | | 解凍 | | | | | 料金 | 本書  解説ページ |
| ZIP | LZH | TAR | RAR | SIT | ZIP | LZH | TAR | RAR | SIT |
| 圧縮フォルダ | ◎ |  |  |  |  | ◎ |  |  |  |  | 0円\*1 |  |
| WinZip | ◎ | △ |  |  |  | ◎ | △ |  |  |  | 4000円 |  |
| LHAユーティリティ32 | ○ | ○ | ○ | △ |  | ○ | ○ | ○ | ○ |  | 0円\*2 |  |
| EXPLZH | ◎ | ◎ | ◎ |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  | 1000円 |  |
| Aladdin DropStuf | ◎ |  |  |  | ◎ |  |  |  |  |  | 2900円 |  |
| Aladdin Expander |  |  |  |  |  | ◎ |  | ◎ |  | ◎ | 0円 |  |
| eo |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  | 0円 |  |
| LHA95 | ○ | ○ | ○ | ○ |  | ○ | ○ | ○ | ○ |  | 800円 |  |
| LHMelt | ○ | ○ | ○ |  |  | ○ | ○ | ○ | ○ |  | 0円 |  |
| WinRAR | ◎ |  |  | ◎ |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  | 4200円 |  |
| ファイルコンパクト | ◎ | ◎ | ◎ |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  | 3000円 |  |
| Lhasa |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |  |  |  | 0円 |  |

◎：DLLのインストールなしまたはDLLの自動インストールで指定の圧縮方式に対応。

○：DLLの手動インストールで指定の圧縮方式に対応。

△：DLLのインストール以外の設定が必要。詳しくはヘルプを参照。

＊1：Windows Me標準搭載の機能。確かに0円だが、Windows Meが必要。

＊2：著作権者である大竹和則氏は「カンパウェア」としていくばくかのカンパを求めている（一口500円→http://www.kazusoft.net/kanpa.html）。

■ツール選択のポイント

ツール選択の第一のポイントはどの圧縮形式に対応しているか。次にその対応が簡単か。さらに、料金はいくらかかるかでしょう。いくつかのポイントに分けて紹介しましょう。なお、ここでもまだ用語の詳しい解説はしていません。次節以降の参照をお願いします。

●ZIP形式しか使わない

ZIP形式だけしか使わないなら「圧縮フォルダ」がおすすめです。これはWindows Me標準搭載の機能であり、無料です。操作も実に簡単です。ただし、Windows Me搭載であり、Windows 2000やWindows 98には用意されていません。これが最大の弱点です。

世界標準を使いたいのであれば、有料ですがWinZipもあります。

●解凍しかしない

解凍だけならば解凍専用ツールが最も楽でしょう。「eo」や「Lhasa」がおすすめです。eoは本書CD-ROMにも納められています。

●LZH形式対応が必要

LZH形式対応だけのツールはほとんどなく、たいていはLZH形式もZIP形式もできるようになっています。そうなると使いやすさと料金のバランスが次のポイントになります。「EXPLZH」と「ファイルコンパクト」はDLLの組み込みを意識することはありませんが、有料です。「LHAユーティリティ32」と「LHMelt」は無料ですが、DLLのインストールが必要になります。

●RAR形式対応が必要

RAR形式対応が必要になると候補はいっきにしぼられます。「WinRAR」が一番のおすすめです。DLLのインストールが必要ですが、他にLZH形式にも対応する「LHA95」もあります。